

お申し込み方法・金額

下記にご記入の上FAXにてお申し込みください。

お申込み受付後、セミナー開催の1週間前を目処に参加証及びご請求書をお送り致します。前日までにお振込ください。お値段は全てお一人様当たりの価格であり、税込みとなっております。

※参加希望の枠に○をお付けください。

セミナー番号	セミナー名	定員	開催日 (2013年)	賛助会員	一般会員	昼食
①	即日完結 研修総点検 基本事項速習講座	20名	9/26 (木)	36,750円 ○	42,000円 ○	昼食付
①	即日完結 研修総点検 基本事項速習講座	20名	10/8 (火)	36,750円 ○	42,000円 ○	昼食付
②	研修効果測定の基本集中講義 (最少実施人数:8名様)	15名	10/16 (水)・17 (木)	57,750円 ○	63,000円 ○	昼食付
③	人材育成の“そもそも”を考える 骨太ワークショップ道場	20名	10/31 (木)	26,250円 ○	31,500円 ○	
④	社内講師養成トレーニングジム ～受講生を惹きつけるセミナー構成法とは～	20名	11/14 (木)	26,250円 ○	31,500円 ○	
各セミナーの一括お申込み			9/26 (木) ○	136,500円 ○	157,500円 ○	
※各セミナーの一括お申込みの場合は「即日完結 研修総点検 基本事項速習講座」を どちらかの開催日に参加されるか○で囲んでください。 ※同じ組織でしたら他の方がご参加することも出来ます。			10/8 (火) ○			

ふりがな	
組織名:	
所在地:〒	
TEL: () () () () () ()	FAX: () () () () () ()
所属・役職	ふりがな 参加者氏名: E-mail
所属・役職	ふりがな 参加者氏名: E-mail
FAX 03(3797)1810	

※ 個人情報の取扱いについて

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp/>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
- 個人情報は、「研修総点検セミナー」の事業実施に関わる参加者名簿等の資料等の作成、ならびに当本部が主催する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のためにのみ利用させていただきます。
- 法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、コンサルティング部(TEL03-3409-1130)または総務部個人情報保護担当窓口(TEL 03-3409-1112)までお問合せください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りいたします。

※写真等記録情報の使用許諾について 本セミナーの様子は、予告・許諾なく、写真・ビデオ撮影・ストリーミング配信する可能性があります。撮影した手段、講演資料、書籍等に許諾なく用いられる場合があります。マスメディアによる取材に対しても、許諾なく提供することがあります。本セミナーへの参加は上記をご承諾いただけたものとさせていただきます。

セミナー会場

日本生産性本部ビル セミナー室(東京都渋谷区渋谷3-1-1、渋谷駅徒歩7分)

参加証に地図を記載致します。

【ご注意】10月16日、17日開催の「研修効果測定の基本集中講義」のみ
東京都千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル6階
日本生産性本部 経営アカデミー となります。

受付時にお名刺を頂戴いたします。

お問い合わせ先

公益財団法人 日本生産性本部 コンサルティング部
人財育成・教育研修チーム (田邊、平井、福田)

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 ■TEL: 03-3409-1130 ■FAX: 03-3797-1810

<http://consul.jpc-net.jp/mc/>

生産性本部 コンサルティング

検索

若年者の早期戦力化

新事業の開発

2013 研修総点検セミナー

2011年、2012年 延べ300名余の皆さまに受講いただいた研修総点検セミナーが4つのセミナーになってバージョンアップしました! 研修で学んだことが活かさない、内容がつまらない、効果がない、費用に見合わないと思ったら...

社内講師養成

中高年の活性化

次世代リーダー育成

新任・若手
マネジャーの成長

自律型人材の育成

現場力の発揮
いさいさ
職づくり

組織開発 (OD)

グローバル人材の
育成・強化

拝啓 研修に問題や課題をお感じの皆さま
研修の基本、原理・原則を確認したい皆さま

組織の基盤を構成するのは、他ならぬ優秀な「人財」です。業務を通じた教育訓練(OT)とともに、有効な研修(Off-JT)を実施する必要があります。

しかし今、経済環境の激しい変化に伴い、多くの組織が研修の改善、抜本的見直しを迫られています。

当セミナーでは「即日完結 研修総点検 基本事項速習講座」で研修の改善・変革に必要な基本事項を総ざらえし、「人材育成の『そもそも』を考える骨太ワークショップ道場」において研修の上位機能である人材育成の目的・意義等の観点から研修をあらためてじっくりお考え頂き、「社内講師養成トレーニングジム」では社内講師として重要なセミナー構成法をレクチャーします。最後に「研修効果測定の基本集中講義」で研修効果を評価、研修内容を改善する手法を紹介いたします。

本セミナーを受講されることにより、皆様が抱える研修に関する問題の解決が進み、また課題の達成に接近頂けることを目標に一連のプログラムを企画いたしました。豊富な経験・実績を有する3名の講師が、原理・原則に実践的な事例を織り交ぜ、皆様に、分かりやすくインストラクションします。ご期待ください。

敬具

公益財団法人 日本生産性本部 コンサルティング部
主席経営コンサルタント 木下耕二
プロデューサー 田邊裕樹

理念やミッションの
浸透・徹底



公益財団法人 日本生産性本部
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER
コンサルティング部

課題解消のポイント

下記の項目をチェックしてご自身にもっとも合うセミナーをご選定ください。

セミナー番号	1	2	3	4
●研修を見直したい。見直せとされている。でも何から手をつければいいのかわからない。	○			
●研修を行うことが目的になっている。マンネリ化している。しかし改善の方向性がわからない。	○			
●研修にとりたてて問題は感じていない。しかし今一度、研修の基本や原理・原則は確認したい。	○			
●研修は本当に役に立っているのだろうか。疑問だ。効果の測定や評価について勉強したい。		○		
●トップ等から「研修の効果は?」と聞かれた。自信をもって答えたいのだが…。		○	○	
●効果測定のための計画を立てたい。しかし、どのように立てたらいいのか分からない。		○		
●「人材育成の目的って?」「今の人材育成体系でいいの?」など人材育成の”そもそも”から研修についても考えたい。	○		○	○
●人材育成と経営戦略・計画、人的資源管理の関連や研修以外の人材育成手段等を確認したい。			○	
●リラックスした雰囲気、じっくり、しっかり、研修(人材育成)を、一段高い場から、考えてみたい。			○	
●社内講師の量を増やしたい。質を高めたい。研修の内製化を進めたい。				○
●社内講師として登壇することを依頼された。だが研修をどのように進行すればいいか不安だ。				○
●受講者の学びを促す、インパクトのある、実践的な教え方を知りたい。				○
●研修は外部の研修講師やコンサルタントに任せっきりだ。改めたい。	○	○	○	○
●研修担当者としてマンネリ気味だ。ヒントが欲しい。飛躍や発奮のきっかけを得たい。	○	○	○	○

○: 最適です。 ○: 適します。

セミナー開催予定

セミナー番号	開催日(2013年)	セミナー名	セミナー対象者・内容
1	9/26(木) 10:00~17:00 10/8(火) 10:00~17:00	即日完結 研修総点検 基本事項速習講座	<p>セミナー対象者: 研修の基礎を学びたい(含、再確認したい)研修ご担当者。研修関連部署に異動して間もない方。経営企画・事業運営等の観点から研修に関心のある方</p> <p>セミナー内容: 効果的な研修の実施に必要な知識、理論、原理・原則を1日で確認します。</p> <p>※9月26日、10月8日とも同じ内容です。いずれかの日をご受講ください。</p> <p>※注意: 2011年、2012年に開催した研修総点検セミナーの内容と基本的に同じ内容です。</p>
2	10/16(水) 10:00~17:30 10/17(木) 9:30~17:00	研修効果測定の 基本集中講義	<p>セミナー対象者: 研修業務に携わったご経験が目安として3年以上ある方</p> <p>セミナー内容: 研修効果測定の理論、考え方、事例を紹介し、「調査概要設計書」の作成を目指します。</p>
3	10/31(木) 13:30~17:00	人材育成の“そもそも”を考える 骨太ワークショップ道場	<p>セミナー対象者: 研修の上位機能である人材育成の目的・意義や人的能力などをじっくり考えてみたい方。経営や人材育成の観点から研修についてあらためて考えてみたい方。業務に追われるなどで人材育成をじっくり、しっかり、考えたことのない方。</p> <p>セミナー内容: 研修の上位機能である人材育成について、その目的や経営における位置づけを、また人的能力や人材育成体系等を、リラックスした雰囲気のワークショップを通じて、じっくりお考えいただけます。</p>
4	11/14(木) 13:30~17:00	社内講師養成トレーニングジム ～受講生を惹きつけるセミナー構成法とは～	<p>セミナー対象者: ご自身が社内講師として登壇する予定のある方。社内講師としてレベルアップしたい方。</p> <p>セミナー内容: 社内講師として必要なセミナーの「構成力」と、受講生の心を惹きつけて離さない「ツカミ力」に焦点を当てて学習します。</p>

※同業他社様のご参加はお断りさせていただきます。予めご理解、ご了承ください。

セミナー詳細

現時点での予定であり、細部は変更となることがあります。

① 即日完結 研修総点検 基本事項速習講座

オリエンテーション ●ゴール、スケジュール	5. 研修(Off-JT)効果の評価 ●研修効果測定フレームワーク
1. 研修の意義・目的 ●経営の視点、個人の視点 ●研修の効果の限界	6. 人材育成の動向&トピックス ●教育研修費用 ●教育研修の重点領域 ●考え方&手法 ●組織開発、経験学習、リマインド等
2. 研修体系の整備 ●研修体系構築のメリット、パターン ●研修体系構築のプロセス	7. 事例ご紹介
3. 研修(Off-JT)プログラムの設計 ●学習者分析 ●研修目標 ●インストラクション方略 ●研修環境 ●インストラクター	<p>※適宜、演習を実施。 ※研修総点検チェックリスト配布。 ※注意: 2011年、2012年に開催した研修総点検セミナーの内容と基本的に同じ内容です。</p> <p>講師: 木下 耕二</p>
4. 研修(Off-JT)プログラムの実施 ●インストラクションへの介入・フィードバック	

昼食にお弁当をご用意致します

③ 人材育成の“そもそも”を考える 骨太ワークショップ道場

オリエンテーション ●ゴール、スケジュール	4. 人材育成体系 ●人材育成体系は重要ですか? ●人材育成体系の構築プロセス ●人材育成手段ハイブリッド
1. 人材育成の目的・意義、位置づけ ●何のための人材育成? ●経営における人材育成とは? ●経営とは? ●人材育成手段の相互補完	
2. 学習観 ●学習をどのように考える? ●組織観・人材観・学習モデル	
3. 人的能力 ●人の能力ってどうやって具体化する?	<p>※ワークショップ中心。適宜ディベューティング有り。 ※事前課題有り。</p> <p>講師: 木下 耕二</p>

② 研修効果測定の基本集中講義

1日目(理論編)	2日目(実践編)
オリエンテーション ●学習目標、2日間の流れ	初日の振り返り ●振り返り ☆宿題発表
1. 教育効果測定の理屈と実施手順を知る ●教育効果の定義化 ●教育効果測定の実施目的 ●教育効果の分類 ●教育効果測定の基本精神と必要な技術 ●教育効果測定の実施手順 ☆理解度確認テスト	4. 調査概要設計書を作る ☆事例演習1 ☆事例演習2 ☆事例演習3
2. 学習目標を明確化する ●学習目標の明確化 ☆学習目標の明確化の演習	5. 質疑応答 ●2日間のまとめ ●質疑応答
3. 学習成果を分類する ●学習成果(領域)の分類 ☆学習成果(領域)の分類演習 ●学習目標のいろいろ	
初日のまとめ ●まとめと明日の予告 ☆宿題提示&質疑応答	<p>講師: 堤 宇一氏</p>

昼食にお弁当をご用意致します

④ 社内講師養成トレーニングジム ～受講生を惹きつけるセミナー構成法とは～

1. 前のめりにさせる「ツカミ力」 ●第一声 ～第一印象は何で決まるか ●すべての基本「わかりやすさ」 ●待ち時間・受け入れ体制 ●タイトルと趣旨 ～2分間の勝負 ●メリットの訴求 もしこれがマスターできたらこんなにいいことが
2. 参加をうながすセミナー構成の原則 ●自己開示の物語 ～[NHK プロフェッショナル仕事の流儀]に学ぶ ●物語力をつける ●ゴール・ステップ・グラドルルールを示す ●定義や体系を示す
3. 実践につなげる進行の技術 ●常に、次へのつなぎを考える(伏線をはる) ●オープニングとエンディング、文章化のおすすめ ●セールスレターから学べることは ●ドラマの構成から学べることは ●ロジカルシンキングから学べることは ●実習で参加をうながす ●質疑応答から気付きを共有する

講師: 寺沢 俊哉

講師紹介

<p>担当 ① 即日完結 研修総点検 基本事項速習講座 ③ 人材育成の“そもそも”を考える 骨太ワークショップ道場</p> <p>公益財団法人 日本生産性本部 主席経営コンサルタント</p> <p>木下 耕二 きのした こうじ</p> <p>経済産業省登録 中小企業診断士 全日本能率連盟認定マネジメント・インストラクター 日本生産性本部公開研修(マネジメントディスカバリー)指定講師 MBTI認定ユーザー 所属学会: 産業・組織心理学会、経営行動科学学会、人材育成学会</p> <p>清涼飲料メーカーを経て2000年から経営コンサルタント。現実の経営課題を教材としながら、学習に関する知見やノウハウを活用して人材を育成、ひいては経営課題の達成を目指すコンサルティングの手法には定評がある。自ら講師を務める研修では、経営コンサルタントとしての経験と人材育成に関する原理・原則、理論との融合により、数多くの状況に応じた引き出し(持ち駒)から適切な指導を行う。リピート・長期継続顧客の多さが物語るように「受講者の胸に落ちる」、「実践・実利に繋がる」、「人材育成担当者の良き相談相手」などの点で、顧客やその他の関係者から高い評価・信頼を得ている。省察的・学術的実践家を標榜する。 木下耕二 ラーニングコラム http://www.kkkiduki.jp</p>	<p>担当 ② 研修効果測定の基本集中講義</p> <p>特定非営利活動法人 人材育成マネジメント研究会 副理事長</p> <p>堤 宇一氏 つつみ うち</p> <p>eLC認定 コンサルタント/ラーニングデザイナー 所属学会:日本教育工学会 主な著書: 『はじめての教育効果測定』(編著)(日科技連出版社、2007年) 『教育効果測定の実践』(編著)(日科技連出版社、2012年)など</p> <p>2011年3月 熊本大学大学院 社会文化科学研究科 教授システム学専攻修了。(株)日本能率協会マネジメントセンターにて、教育企画営業、通信教育講座の開発マネージャーなどを経て、2000年より「教育効果測定」の研究を開始。また、教育効果測定での米国の第一人者である Jack Phillips 博士が主宰するROI Network(後にASTDとの事業提携によりASTD ROI Networkに名称改名)にて、アドバイザリー・コミティボードを2000年1月より 2004年12月まで2期(4年)勤める。現在、(株)日立総合経営研修所企画グループ部長代理として、教育コンテンツの品質管理を進めながら、教育効果測定や人材育成に関する講演、セミナー講師、コンサルタントおよびリサーチャーとしても活動。2006年に「特定非営利活動法人人材育成マネジメント研究会」を設立し、現在、副理事を務める。</p>	<p>担当 ④ 社内講師養成トレーニングジム ～受講生を惹きつけるセミナー構成法とは～</p> <p>公益財団法人 日本生産性本部 主席経営コンサルタント</p> <p>寺沢 俊哉 てらさわ としや</p> <p>埼玉県経営品質賞 徳島県経営品質賞 判定委員 日本NLP学院認定 NLPマスタープラクティショナー 主な著書: 「プロ研修講師の教える技術」(ディスカヴァー21、2011年) 「感動の会議」(ディスカヴァー21、2011年) 「対話で学ぶ経営品質(第2版)」(生産性出版、2008年)</p> <p>大手流通系企業を経て、1989年、日本生産性本部入職。本部専属経営コンサルタントとして、現在まで、約200社の経営コンサルティング、数千人の研修を実施。1998年以降、卓越した企業を表彰する日本経営品質賞の審査員として、また、研修講師として経営品質向上プログラムの普及推進活動に従事している。 「魅力的な人と組織の創造」をテーマに、「ES(社員満足)とCS(顧客満足)の同時達成」、「現場を巻き込むファシリテーション」など、実践的なビジネス・コミュニケーションに関するコンサルティングや研修を実施。メルマガ「Dr.テラのピンポイント通信」を通じて、経営に役立つ話のネタを毎日発信。全国で数多くのDr.テラファンが生まれている。 ホームページ テラメディア http://teras.jp</p>
---	--	---